

(様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 11 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	102	事業名	学校施設環境改善事業 (永崎小学校校舎地震補強事業 ※非構造部材分)	事業番号	A-2-4
交付団体	いわき市	事業実施主体 (直接/間接)	いわき市 (直接)		
総交付対象事業費	10,577 (千円)	全体事業費	10,577 (千円)		
事業概要					
<p>東日本大震災による津波被害を受けた永崎地区では広範囲にわたり家屋や街路、河川などの損壊が甚大であったところである。また、当該地区は、小名浜漁港と江名漁港の両漁港の中間点に位置しており、従来、蒲鉾工場などが立地し、漁業や水産加工業に関係性が強いことから、水産業の復興が当該地区の地域再生の重要な要素となる。</p> <p>水産業に深い関わりがある当該地区では地域住民の結びつきが強く、学校施設は子どもたちが学校生活を送る場であるばかりでなく、地域の行事・会合の会場に頻りに利用されるなどコミュニティの中核的役割を果たし、また災害時には緊急避難所としての役割を果たす重要な施設である。</p> <p>そのため、同地区住民の避難所としての役割を果たしている「永崎小学校」の施設の耐震化事業を復興事業として実施することとする。</p> <p>なお、当該地区における復興交付金基幹事業としては、その他、「走出防災集団移転促進事業」、「沿岸域復興まちづくり総合支援事業」や市営及び県営の「災害公営住宅整備事業」の実施が計画されており、特に永崎小学校の学区内である小名浜下神白地区に整備する災害公営住宅 (市営 190 戸・県営 200 戸整備予定) には、市内外含め約 400 世帯の転入が見込まれ、それに伴い、永崎小学校に転入する児童数の増加が予想される。これらの事業を一体的に行うことにより、永崎地区の安全・安心の確保、災害に強い地域づくり (面的整備) を強力に進めることとする。</p> <p>【整備予定施設】</p> <p>○永崎小学校</p> <ul style="list-style-type: none">・校舎地震補強事業 (2 棟、事業年度: H25 年度 地震補強工事 ※非構造部材分)・校舎概要: 鉄筋コンクリート造 4 階建て<ul style="list-style-type: none">: 建物の高さ: 地上から 4 階床上までの高さ=11.25m (海拔 14.45m)地上から屋上床までの高さ=14.85m (海拔 18.05m): 4 階部分面積=699 m² <p>: 収容可能人数=349 人 (1 人当たり必要面積 2 m²で算出)</p> <p>【復興事業計画 (第一次)】</p> <p>○取組の柱 2 生活環境の整備・充実 (3) 教育環境の整備・充実</p> <p>取組名: 学校施設の耐震化の実施</p> <p>取組内容: 学校施設の安全性を高めるため、耐震化が必要な学校施設の耐震化を実施する。</p>					
当面の事業概要					
平成 24 年度 地震補強工事 ※非構造部材分					
平成 25 年度 地震補強工事 ※非構造部材分					
東日本大震災の被害との関係					
1 当地区の被害の特徴					
・当地区は、東日本大震災の津波により、区域の大部分が浸水し、壊滅的な被害を受けた。					
2 居宅 (全 410 棟) の損壊状況					
・全壊: 114 棟、大規模半壊: 73 棟、半壊: 63 棟 →半壊以上の合計: 250 棟 (半壊以上の割合 61.0%)					
3 学校の被害状況					
○永崎小学校					
・津波により校舎 1 階水没。					
・津波により屋内運動場の床・壁・音響設備損傷。					
・体育倉庫全壊。					
関連する災害復旧事業の概要					

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等（いわき市交付分）

No.	102	事業名	永崎小学校 校舎地震補強事業（非構造部材分）	基幹事業	基本国費率(a)	1/3
-----	-----	-----	------------------------	------	----------	-----

(千円)

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降	合計
事業費	総事業費(b+f)		5,289	5,288				10,577
	交付対象事業費(b)		5,289	5,288				10,577
	うち、市町村以外の者が負担する額を減じた額(C)		5,289	5,288				10,577
	うち交付金交付額(d) ○基幹事業の場合 (d) = a × b + (c - a × b) / 2 ○効果促進事業等の場合 (d) = 0.8c		3,526	3,525				7,051
	対象外事業費(f)		0	0				0
事業工程	交付対象事業		地震補強工事 (非構造部材分)	地震補強工事 (非構造部材分)				
	対象外事業							

(参考様式)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等工程表(平成24年度)

平成24年11月現在

※本様式は1-2①・②に記載した事業ごとに記載してください。

交付団体	いわき市	No.	102	事業番号	A-2-4	事業名	永崎小学校 校舎地震補強事業(非構造部材)				事業実施主体	いわき市
項 目	平成24年度											
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		備 考
地震補強工事(非構造部材)												平成25年9月完了予定

(注)上記項目について、実施予定時期を矢印で示してください。(なお、項目に該当するものがない場合は当該項目は記載する必要はありませんが、他の項目があれば、適宜書き換えて記載してください。)

(注)同一項目で複数の記載事項がある場合はずらして記載してください。

(注)平成24年度末までに終わらないものや、それ以降に実施するものについては、備考欄に終了時期や実施時期を記載してください。

(参考様式)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等工程表(平成25年度)

平成24年11月現在

※本様式は1-2①・②に記載した事業ごとに記載してください。

交付団体	いわき市	No.	102	事業番号	A-2-4	事業名	永崎小学校 校舎地震補強事業(非構造部材)	事業実施主体	いわき市
項 目	平成25年度								備 考
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期					
地震補強工事(非構造部材)									

(注)上記項目について、実施予定時期を矢印で示してください。(なお、項目に該当するものがない場合は当該項目は記載する必要はありませんが、他の項目があれば、適宜書き換えて記載してください。)

(注)同一項目で複数の記載事項がある場合はずらして記載してください。

(注)平成24年度末までに終わらないものや、それ以降に実施するものについては、備考欄に終了時期や実施時期を記載してください。

復興交付金事業等に要する費用の算出に係る基礎資料

(単位:千円)

復興交付金事業等の名称/目的及び内容		交付金の算出方法			
事業名	学校施設環境改善事業 (永崎小学校 校舎地震補強事業 非構造部材分)	工事費 (A)	10,577		
箇所名	永崎地区	控除額 (B)			
事業認可 告示年月日		交付対象事業費 (C)=(A)-(B)	10,577		
事業着手年度	平成24年度	基本国費率	1/3		
事業施行期間	平成24年度～平成25年度	交付額(D)	7,051		
工事延長及び 施行面積	2棟、2,909㎡、R構造4階建	摘 要			
事業完了予定期日	平成25年9月30日	工種	数量	単位	金額
		地震補強工事(非構造部材)	一式		10,577
経費の配分					
本工事費	10,577				
設計委託費					
用地費及補償費					
船舶及機械器具費					
工事費計 (A)	10,577	本工事費・計			10,577